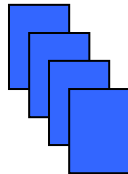


ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)  
ドリームセレクト90MUTB

## 特別勘定の運用概況



- 1 特別勘定のラインアップ
- 2 特別勘定の運用状況(ユニット価格および資産残高)
- 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
- 4 お客様にご負担いただく費用について  
(参考)組入投資信託の運用レポート

## 【ご留意いただきたい事項】

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90MUTB』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- お受取りいただく合計額が一時払保険料を下回ることがあります。  
当商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績にもとづいて死亡給付金額や積立金額・解約払戻金額等が日々増減しますので、株価や債券価格の下落、為替の変動により、積立金額、解約払戻金額等が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。
- 年金の原資が最低保証されない場合があります。  
90歳で年金支払を開始する場合、年金の原資について基本給付金額と同額が最低保証されます。ただし、年金支払開始日の繰上げにより、90歳より前に年金支払を開始した場合、「特別勘定から一般勘定への移行」を行った場合および解約・失効などにより契約が消滅した場合は、年金の原資は最低保証されません。
- 当商品にかかる費用については、《4 お客様にご負担いただく費用について》をご覧ください。

【新規のご契約のお取扱いはしておりません。(増額につきましては、引続きお取り扱いしております。)]

詳しくは、変額保険販売資格を持った生命保険募集人までお気軽にご相談ください。

引受保険会社：  
日本生命保険相互会社

〒113-8661  
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート  
ニッセイダイレクト事務センター 電話番号0120-562-186(通話料無料)  
【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日、12/31～1/3を除く)  
ホームページアドレス <https://www.nissay.co.jp>

募集代理店：  
三菱UFJ信託銀行株式会社

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90 MUTB＞

## 1 特別勘定のラインアップ

ファンドコード	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
---------	-------	--	--------	-------

### 【当社指定の特別勘定】(必ず組み入れていただくファンド)

2410	日本公社債Ⅲ型 (NL-JB)	日本の(超)長期国債を中心とした投資を行います。日本国債を中心とする市場インデックス(NOMURA-BPI(国債))を残存年数別に合成したものをベンチマークとします。(詳細は変額保険販売資格を持った生命保険募集人までお問合せください。また、将来の資金動向、市況動向およびその他の見通しなどによってはベンチマークを見直す可能性があります。)原則として公社債の組入比率を高位に保ち、デュレーションおよび残存年数別構成比をベンチマークから大きく乖離させないように努めますが、保険契約の異動などに備え一定の現預金などを保有することがあります。資金動向、市況動向およびその他の見通しなどによっては、上記のような運用ができない場合があります。なお、当特別勘定では、日本生命が直接運用します。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」などがあります。	NOMURA-BPI(国債)を残存年数別に合成したものの	-
------	-----------------	---	------------------------------	---

### 【選択いただける特別勘定】(自由にご選択いただけるファンド)

2422	日本株式Ⅲ型 (MT-TX)	＜三菱UFJトピックスオープンVA <sup>※</sup> ／三菱UFJアセットマネジメント＞ 日本の株式を投資対象とし、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に連動した投資成果を目指します。東京証券取引所第1部上場銘柄を中心に分散投資を行い、TOPIXに連動するようにポートフォリオ管理を行います。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)	年率0.33%(税抜0.30%)
2420	日本株式Ⅲ型 (NI-TX)	＜ニッセイ国内株式インデックスSA <sup>※</sup> ／ニッセイアセットマネジメント＞ 日本の証券取引所上場株式を実質的な主要投資対象とし、TOPIX(東証株価指数)の動きに連動する投資成果を目標とした運用を行います。銘柄選定は原則として株式会社ニッセイ基礎研究所が独自に開発したインデックス運用モデルを利用して行います。外貨建資産への投資は行いません。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。	TOPIX(東証株価指数)(配当込み)	年率0.0825%(税抜0.0750%)
2444	世界公社債Ⅲ型 (MT-GB)	＜三菱UFJ海外債券オープンVA <sup>※</sup> ／三菱UFJアセットマネジメント＞ 日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とします。運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り格差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得を目指します。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。公社債の実質組入比率は高位(通常の状態90%以上)を基本とします。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	年率0.55%(税抜0.50%)
2441	世界公社債Ⅲ型 (CG-GB)	＜フランクリン・テンプレット・世界債券ファンドVA <sup>※</sup> ／フランクリン・テンプレット・ジャパン＞ 日本を除く世界各国の公社債に投資を行うことにより、FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)を上回る収益を目指して運用を行います。主として、日本を除くOECD加盟国および非加盟国のうちA-／A3格以上の政府債務格付を有する国の通貨建て発行された確定利付証券に投資します。超過収益獲得のための金利戦略・通貨戦略等を独立して行い、収益の源泉の分散を図ります。シナリオ・ディペンデント・オプティマイゼーション(SDO=ポートフォリオ構築およびリスク管理支援のための資産配分モデル。事前に想定した複数の政治・経済予測に基づいたアプローチを行う点や、各ポートフォリオごとのベンチマークおよび投資制約等を考慮できる点に特徴があり、様々なリスクに対して損失を最小限に抑えるポートフォリオ構築を目指します。)を活用したポートフォリオ構築およびリスク・コントロールを行います。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)	年率0.55%(税抜0.50%)
2450	世界株式Ⅲ型 (MS-KO)	＜インベスコMSCIコクサイ・インデックス・ファンドI <sup>※</sup> ／インベスコ・アセット・マネジメント＞ マザーファンドへの投資を通じ、投資信託財産の長期的な成長を目的として積極的な運用を行うことを基本とします。マザーファンドは、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・コクサイ指数(MSCIコクサイ指数)に連動した投資成果を目指します。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	MSCIコクサイ・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)	年率0.44%(税抜0.40%)
2451	世界株式Ⅲ型 (UP-GI)	＜三菱UFJ外国株式インデックスファンドVA <sup>※</sup> ／三菱UFJアセットマネジメント＞ MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)と連動する投資成果をめざして運用を行います。外国株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)に採用されている株式に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)	年率0.506%(税抜0.46%)
2460	日本マネーⅢ型 (NL-MP)	コールローンや預金などの短期金融商品に投資し、安定したインカムゲインを追求します。なお、当特別勘定では、日本生命が直接運用します。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「信用リスク」などがあります。	-	-

※ 適格機関投資家専用で設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称(適格機関投資家限定など)は省略して表記しています。

■ 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。

■ 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

■ 当資料は、『ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90MUTB』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■ 巻頭にご留意いただきたい事項を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90 MUTB＞

## 2 特別勘定の運用状況 (ユニット価格および資産残高)

(2025年3月31日現在)

ファンドコード	特別勘定名	ユニット価格 (円)			主たる投資対象となる投資信託	投信会社	組入比率	資産残高 (百万円)
		今月末	騰落率	前月末				
2410	日本公社債Ⅲ型 (NL-JB)	10,881	-3.14%	11,233	(当特別勘定は日本生命が直接運用します)	—	96.6%	1,373
2422	日本株式Ⅲ型 (MT-TX)	16,844	-0.07%	16,855	三菱UFJトピックスオープンVA (適格機関投資家限定)	三菱UFJアセットマネジメント	96.9%	114
2420	日本株式Ⅲ型 (NI-TX)	19,972	-0.04%	19,979	ニッセイ国内株式インデックスSA (適格機関投資家限定)	ニッセイアセットマネジメント	96.9%	945
2444	世界公社債Ⅲ型 (MT-GB)	12,116	0.61%	12,042	三菱UFJ 海外債券オープンVA (適格機関投資家限定)	三菱UFJアセットマネジメント	97.0%	25
2441	世界公社債Ⅲ型 (CG-GB)	10,332	0.43%	10,288	フランクリン・templton・世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用)	フランクリン・templton・ジャパン	97.0%	16
2450	世界株式Ⅲ型 (MS-KO)	38,892	-3.78%	40,419	インベスコ MSCIコクサイ・インデックス・ファンド I (適格機関投資家専用)	インベスコ・アセット・マネジメント	96.9%	564
2451	世界株式Ⅲ型 (UP-GI)	38,935	-3.76%	40,458	三菱UFJ 外国株式インデックスファンドVA	三菱UFJアセットマネジメント	96.9%	18
2460	日本マネーⅢ型 (NL-MP)	5,492	-0.21%	5,504	(当特別勘定は日本生命が直接運用します)	—	—	6

※ ユニット価格(1万口当り)は、円未満を切り捨てて表示しています。

※ 資産残高の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。(日本公社債Ⅲ型(NL-JB)は公社債の組入比率です)。

※ 日本公社債Ⅲ型(NL-JB)の運用状況

	NL-JB	ベンチマーク※
残存年数別構成比	3年未満	3.2%
	3年以上7年未満	—
	7年以上11年未満	—
	11年以上15年未満	—
	15年以上	96.8%
デュレーション(年)	19.20	19.13

※ NOMURA-BPI(国債)を残存年数別に合成したもの

※ 日本マネーⅢ型(NL-MP)の資産の内訳

国債	0.0%
現預金・コールローン等	100.0%
合計	100.0%

■当資料は、『ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90MUTB』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかにも保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90MUTB＞

## 3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

(2025年3月31日現在)



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-3.14	-5.09	-7.47	-12.67	8.81



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.07	-4.11	0.14	-4.64	68.45



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.04	-4.04	0.27	-4.32	99.72



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
0.61	-3.69	-0.01	-2.42	21.16



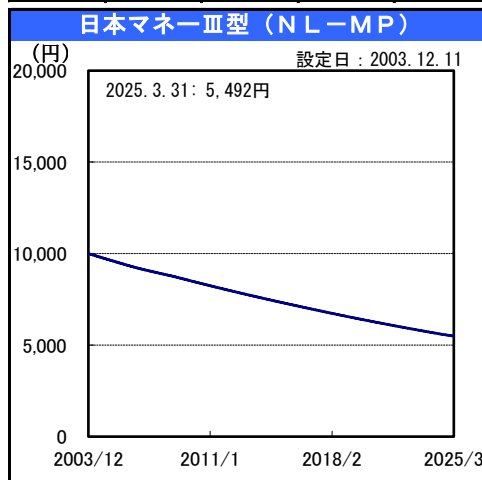
ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
0.43	-3.67	-0.79	-3.34	3.33



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-3.78	-8.97	1.22	2.70	288.92



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-3.76	-8.99	1.24	2.77	289.36



ユニット価格騰落率(%)				
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
-0.21	-0.61	-1.28	-2.64	-45.07

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90MUTB』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用概況

＜ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90 MUTB＞

## 4 お客様にご負担いただく費用について

\* 以下内容は将来変更されることがあります。

### ■ 据置(運用)期間中の費用

＜すべてのご契約者にご負担いただく費用＞

次の費用を控除したうえでユニット価格は計算されます。

項目	目的	費用	時期
保険契約関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに基本給付金額を最低保証するための費用および災害死亡給付金を支払うための費用。	「当社指定の特別勘定」(日本公社債Ⅲ型)の資産総額に対して ・・・年率1.0%	特別勘定の資産総額に対して年率1.0%/365日を毎日控除します。
		「選択いただける特別勘定」の資産総額に対して ・・・年率2.9%	特別勘定の資産総額に対して年率2.9%/365日を毎日控除します。
資産運用関係費(※1)	特別勘定の運用にかかわる費用。特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬などが含まれます。	特別勘定ごとに異なります。信託報酬率については、《1 特別勘定のラインアップ(P2)》をご参照ください。	各特別勘定の資産総額から所定の金額を毎日控除します。

※1 資産運用関係費には、信託報酬のほか信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金が含まれますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。お客様はこれらの費用を間接的に負担することとなります。資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

＜特定のご契約者にご負担いただく費用＞

・特別勘定のユニット価格を計算した後に特定のご契約者にご負担いただきます。

項目	費用	時期
追加保険契約関係費(運用成果連動)	積立金の合計額が基本給付金額を上回り、かつ「選択いただける特別勘定」部分の積立金の合計額が基本給付金額の50%を上回るとき、それぞれ上回る金額のどちらか小さい金額に対して ・・・月当り0.25%(年率3.0%/12カ月)	月ごとの応当日の翌営業日に0.25%(年率3.0%/12カ月)を「選択いただける特別勘定」部分の積立金から控除します。 *月ごとの応当日(非営業日の場合は前営業日)に判定を行います。
貸付利息	日本生命所定の利率	契約応当日の翌営業日に貸付金の元金に繰り入れます。
解約控除	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から解約日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、基本給付金額に対して・・・ 8.0%～0.8%(下表参照)	解約時に積立金から控除します。
	契約日(増額分については増額日。以下同じ。)から減額日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、減額する基本給付金額(※2)に対して・・・ 8.0%～0.8%(下表参照)	減額時に基本給付金額の減額分に対応する積立金から控除します。

※2 増額が行われたご契約の減額については、契約日からの基本給付金額部分、増額日の古い基本給付金額部分の順で減額を行い、それぞれの経過年数に応じた解約控除を積立金から差引きます。

### 解約控除率

契約日からの経過年数	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上7年未満	7年以上8年未満	8年以上9年未満	9年以上10年未満
基本給付金額に対する解約控除率	8.0%	7.2%	6.4%	5.6%	4.8%	4.0%	3.2%	2.4%	1.6%	0.8%

### ■ 年金支払期間中の費用

次の費用を控除したうえで年金額は計算されます。年金特約付加による年金支払の場合も同様です。

年金種類	5年確定年金	左記以外
保険契約関係費	支払年金額に対して・・・0.58%	支払年金額に対して・・・1.00%

年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除されます。

- \* 年金特約の年金については2017年4月1日以降、主契約の年金については2017年7月1日以降、上記の率が適用されます。
- \* 年金支払期間中の費用は、将来変更される可能性があります。

当商品に係る費用の合計額は《据置(運用)期間中の費用(「保険契約関係費」・「資産運用関係費」)》《年金支払期間中にかかる費用(保険契約関係費)》の合計となります。また、特定のお客様には《保険契約維持費》《貸付利息》《解約控除》がかかります。

ご契約に際しては、「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

- 当資料は、『ニッセイ投資型年金(90歳原資保証型)ドリームセレクト90MUTB』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
- 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
- 巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

【特別勘定名】日本株式Ⅲ型(MT-TX)

【投資信託名】三菱UFJ トピックスオープンVA(適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】

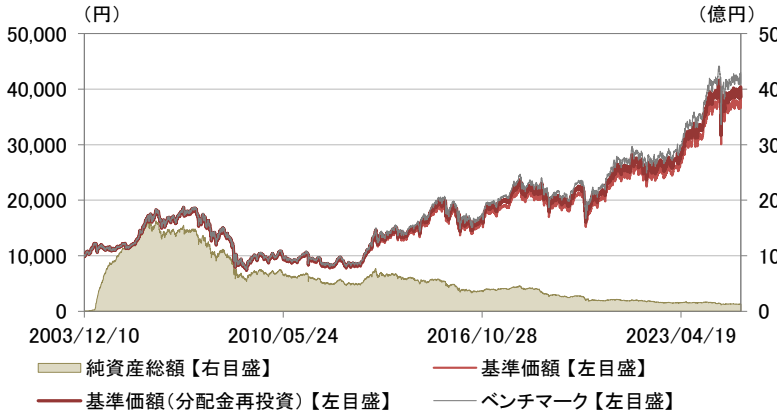
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## ■商品概要

主要投資対象	TOPIXマザーファンド受益証券(日本の株式に直接投資することもあります。)
運用方針	①日本の株式を主要投資対象とし、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に連動した投資成果を目指します。②東京証券取引所上場銘柄を中心に分散投資を行い、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に連動するようにポートフォリオ管理を行います。③運用の効率化を図るため、TOPIX先物等を利用します。④現物株式の組入比率に先物取引等の建玉比率を加減した実質株式組入比率は100%を基本とします。
設定日	2003年12月10日
信託期間	無期限
決算日	毎年3月15日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.330%(税抜 年率0.3%)

## ■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。  
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。  
・ベンチマークは、設定日前営業日を10,000として指数化しています。

## ■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.2%	-3.5%	1.6%	-1.9%	45.8%	285.7%
ベンチマーク	0.2%	-3.4%	1.8%	-1.5%	47.2%	310.5%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。  
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。  
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。  
・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

## ■組入上位10業種

業種	比率	ベンチマーク 構成比
1 電気機器	17.0%	17.4%
2 銀行業	9.3%	9.5%
3 情報・通信業	7.4%	7.6%
4 輸送用機器	7.1%	7.2%
5 卸売業	6.6%	6.7%
6 機械	5.5%	5.6%
7 化学	4.8%	4.9%
8 サービス業	4.5%	4.6%
9 小売業	4.4%	4.5%
10 医薬品	4.1%	4.2%

## ■組入上位10銘柄

銘柄	業種	比率	ベンチマーク 構成比
1 トヨタ自動車	輸送用機器	3.6%	3.7%
2 ソニーグループ	電気機器	3.4%	3.4%
3 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.3%	3.4%
4 日立製作所	電気機器	2.3%	2.3%
5 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.0%	2.0%
6 任天堂	その他製品	1.7%	1.7%
7 リクルートホールディングス	サービス業	1.6%	1.6%
8 キーエンス	電気機器	1.5%	1.5%
9 東京海上ホールディングス	保険業	1.4%	1.5%
10 みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.4%	1.4%

組入銘柄数: 1,691銘柄

## ■基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	36,639円
前月末比	+66円
純資産総額	1.25億円

## ■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第22期	2025/03/17	0円
第21期	2024/03/15	0円
第20期	2023/03/15	0円
第19期	2022/03/15	0円
第18期	2021/03/15	0円
第17期	2020/03/16	0円
設定来累計		700円

## ■資産構成

	比率
実質国内株式	99.5%
内 現物	97.9%
内 先物	1.6%
コールローン他	0.5%

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した請データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。表示折未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未取・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

【特別勘定名】日本株式Ⅲ型(NI-TX)  
 【投資信託名】ニッセイ国内株式インデックスSA(適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】  
 ニッセイアセットマネジメント  
 株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

- TOPIX（東証株価指数）（配当込み）をベンチマークとし、当該ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
- 運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物株式の運用を行います。

◆設定来の運用実績



(設定日)

※上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。  
 ※当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.0825%（税抜 年率0.075%）です。  
 ※基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。  
 ※2024年12月2日に、当ファンドのベンチマークを「TOPIX（東証株価指数）」から「TOPIX（東証株価指数）（配当込み）」に変更しました。

◆基準価額等

基準価額	37,141円
前月末比	78円
純資産総額	94億円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	-
短期金融資産	-0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

	構成比率
株式	101.1%
うち現物	98.0%
うち先物	3.1%
短期金融資産	-1.1%

※マザーファンド／対純資産総額比

◆運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

	1ヵ月間	2ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	2年間	3年間	設定来
ファンド	0.21%	-3.60%	-3.46%	1.77%	-1.64%	38.84%	46.60%	271.41%
ベンチマーク	0.22%	-3.57%	-3.44%	1.81%	-1.55%	39.15%	47.24%	298.67%

※ベンチマークは設定日の終値を起点として計算しています。

◆組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	17.3%	17.4%
2	銀行業	9.6%	9.5%
3	情報・通信業	7.6%	7.6%
4	輸送用機器	7.3%	7.2%
5	卸売業	6.8%	6.7%
6	機械	5.5%	5.6%
7	化学	4.9%	4.9%
8	サービス業	4.5%	4.6%
9	小売業	4.5%	4.5%
10	医薬品	4.2%	4.2%

※マザーファンド／対組入株式評価額比

◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数：1605銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.7%	3.7%
2	ソニーグループ	3.4%	3.4%
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.4%	3.4%
4	日立製作所	2.4%	2.3%
5	三井住友フィナンシャルグループ	2.1%	2.0%
6	任天堂	1.7%	1.7%
7	リクルートホールディングス	1.6%	1.6%
8	キーエンス	1.5%	1.5%
9	東京海上ホールディングス	1.5%	1.5%
10	みずほフィナンシャルグループ	1.4%	1.4%

※マザーファンド／対組入株式評価額比

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ■上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

【特別勘定名】世界公社債Ⅲ型(MT-GB)  
 【投資信託名】三菱UFJ 海外債券オープンVA(適格機関投資家限定)

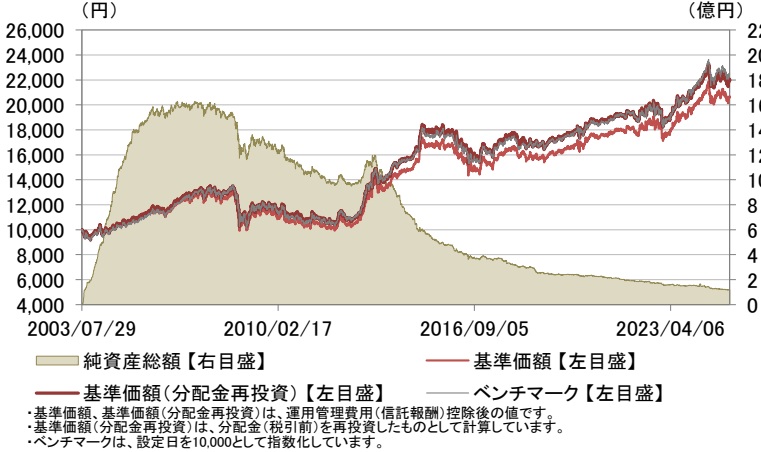
【投資信託委託会社】  
 三菱UFJアセットマネジメント株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

■商品概要

主要投資対象	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券(日本を除く世界主要国の公社債に投資することもあります。)
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)をベンチマークとして、これを中長期的に上回る投資成果を目指します。</li> <li>・各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得を目指します。</li> <li>・実質組入れ外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。</li> <li>ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。</li> <li>・公社債の実質組入れ比率は高位(通常の状態では90%以上)を基本とします。</li> </ul>
設定日	2003年7月29日
信託期間	無期限
決算日	毎年12月15日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.55%(税抜 年率0.5%)

■基準価額および純資産総額の推移



■基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	20,597円
前月末比	+181円
純資産総額	1.19億円

■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第22期	2024/12/16	0円
第21期	2023/12/15	0円
第20期	2022/12/15	0円
第19期	2021/12/15	0円
第18期	2020/12/15	0円
第17期	2019/12/16	0円
設定来累計		800円

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.9%	-3.1%	1.5%	0.4%	13.0%	119.6%
ベンチマーク	1.2%	-2.1%	2.5%	2.3%	16.9%	125.7%

- ・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
- また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
- ・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ポートフォリオ特性

	当月末
最終利回り	3.9%
直接利回り	3.5%
デュレーション	6.6

■組入上位10ヵ国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	44.0%
2 中国	8.2%
3 イタリア	7.8%
4 フランス	7.2%
5 イギリス	5.3%
6 スペイン	5.0%
7 ポーランド	4.2%
8 国際機関	4.0%
9 スウェーデン	2.7%
10 ノルウェー	2.6%

■組入上位10銘柄

銘柄	種別	クーポン	償還日	国・地域	比率
1 4 T-NOTE 310131	国債	4.000%	2031/01/31	アメリカ	6.5%
2 4.4 ITALY GOVT 330501	国債	4.400%	2033/05/01	イタリア	4.6%
3 1.875 T-NOTE 290228	国債	1.8750%	2029/02/28	アメリカ	4.4%
4 2.62 CHINA GOVT 290925	国債	2.6200%	2029/09/25	中国	3.1%
5 4.25 T-NOTE 341115	国債	4.2500%	2034/11/15	アメリカ	3.1%
6 3.5 T-NOTE 330215	国債	3.5000%	2033/02/15	アメリカ	3.0%
7 2.67 CHINA GOVT 330525	国債	2.6700%	2033/05/25	中国	3.0%
8 4.125 T-NOTE 291031	国債	4.1250%	2029/10/31	アメリカ	2.9%
9 4.75 O.A.T 350425	国債	4.7500%	2035/04/25	フランス	2.8%
10 2.75 POLAND 291025	国債	2.7500%	2029/10/25	ポーランド	2.7%

組入銘柄数: 81銘柄

■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	0.7%
1~3年	3.8%
3~5年	19.7%
5~7年	18.7%
7~10年	21.3%
10年以上	33.9%

■運用担当者コメント(マザーファンドベース)

【市況動向】  
 当月の米長期金利は小幅低下、独長期金利は上昇しました。  
 米連邦公開市場委員会(FOMC)後のパウエル議長の記者会見で、トランプ政権の関税政策によるインフレ加速は一時的なものという認識が示されたことなどから、米長期金利は小幅低下しました。欧州長期金利は、ドイツにおいて防衛費増額と債務ブレーキ条項の緩和について発表されたことを受けて、欧州の財政支出拡大の見方が強まったことなどを背景に、上昇しました。為替市場では、米ドルは対円で下落、ユーロは対円で上昇しました。米長期金利の低下を受けて本邦との金利差が縮小したことや日銀の追加利上げ観測の高まりなどから、米ドルは対円で下落しました。ユーロは、欧州長期金利の上昇を受けて本邦との金利差が拡大したことなどから、対円で上昇しました。投資行動としては、債券デュレーションは欧州をベンチマーク比長めに維持し、米国は3月下旬まで同短め、その後は同中立としました。欧州圏の個別投資方針は、ドイツ、ベルギーをベンチマーク比少なめ、イタリア、スペインを同多めに維持し、フランス、オランダは同少なめから中立でコントロールしました。カントリーアロケーション(通貨配分)は、米ドル、ポーランドスロチ、スウェーデンクローナ、ノルウェークローナをベンチマーク比多め、ユーロ、豪ドル、中国元を同少なめに維持し、英ポンドを同中立から多めにコントロールしました。  
 【今後の運用方針】  
 債券デュレーションは現行の方針を基本的に機動的に調整します。通貨配分では、必要に応じて現行比率の調整を行います。(運用担当: 松津 大輔)

本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証約束するものではありません。表示術未済の数値がある場合、四捨五入しています。原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・国・地域は原則、発行地で分類しています。・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。・FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。



【特別勘定名】世界公社債Ⅲ型(CG-GB)  
 【投資信託名】フランクリン・templton・世界債券ファンドVA  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 フランクリン・templton・  
 ジャパン株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

【純資産総額】

純資産総額	約5億円
-------	------

【基準価額の騰落率】

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド(A)	0.99%	-2.80%	0.95%	-0.24%	11.97%	107.76%
ベンチマーク(B)	1.21%	-2.10%	2.51%	2.25%	16.94%	150.13%
(A)-(B)	-0.22%	-0.71%	-1.56%	-2.50%	-4.97%	-42.37%

\* 基準価額は設定日前日=100として指数化  
 \* ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)  
 FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、当ファンドのスポンサーではなく、当ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

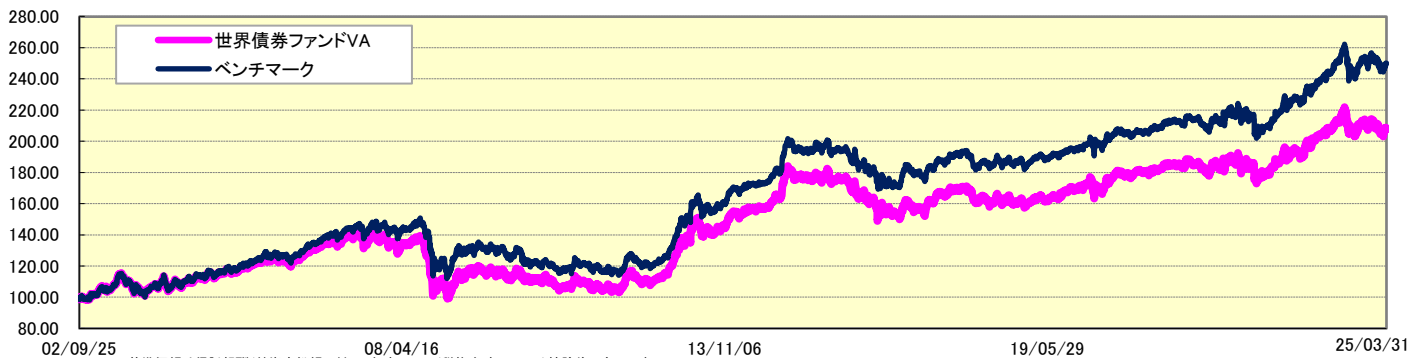
【ポートフォリオの概略】(マザーファンドベース)

現物債比率	94.12%	加重平均クーポン	2.20%
現金等	5.88%	加重平均最終利回り	3.79%
組入銘柄数	50	ポートフォリオのデュレーション*	6.99年
設定日(当ファンド)	2002/9/25	ベンチマークのデュレーション	6.35年
平均格付け**	AA+	トラッキング・エラー	0.72%

\* ポートフォリオで保有する先物等を考慮しています。  
 \*\* 平均格付けとは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付けを加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付けではありません。

【設定来の運用実績(対ベンチマーク)】

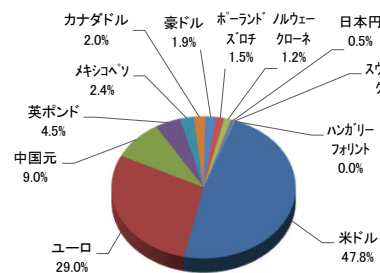
(設定日前日=100として指数化)



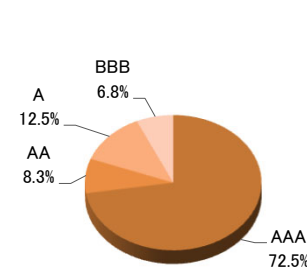
\* 基準価額は信託報酬(純資産総額に対して年率0.55%(税抜年率0.50%))控除後のものです。  
 \* 基準価額、ベンチマークともに設定日前日(2002年9月24日)を100として指数化しています。

【ポートフォリオの資産構成/タイプ別】(マザーファンドベース)

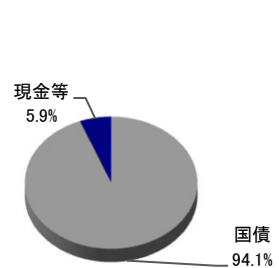
【通貨配分別】



【格付け別】



【証券タイプ別】



\* 資産配分は、将来において変更されることがあります。

注: 格付け別の資産配分は、投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。  
 格付け別の資産配分は、S&P社、ムーディーズ社およびフィッチ・レーティングス社のうち最上位の格付けで算出・作成しています。

【保有上位10銘柄】(銘柄総数: 50、マザーファンドベース)

銘柄	クーポン(%)	償還日	通貨	セクター	格付け	最終利回り(%)	デュレーション(年)	組入比率(%)
1 米国国債	0.375	2026年1月31日	米ドル	国債	AAA	4.12	0.83	20.46
2 ドイツ国債	0.000	2031年2月15日	ユーロ	国債	AAA	2.37	5.79	9.37
3 米国国債	4.000	2029年7月31日	米ドル	国債	AAA	3.96	3.93	4.57
4 ドイツ国債	0.500	2027年8月15日	ユーロ	国債	AAA	2.01	2.32	3.88
5 英国国債	4.250	2040年12月7日	英ポンド	国債	AA	5.06	10.95	3.42
6 米国国債	2.875	2049年5月15日	米ドル	国債	AAA	4.77	16.05	3.08
7 米国国債	4.500	2029年5月31日	米ドル	国債	AAA	3.96	3.73	2.56
8 イタリア国債	3.250	2046年9月1日	ユーロ	国債	BBB	4.33	14.83	2.37
9 米国国債	4.125	2027年2月15日	米ドル	国債	AAA	3.95	1.79	2.36
10 スペイン国債	5.150	2044年10月31日	ユーロ	国債	A	3.89	12.79	2.31

注: 格付けは、S&P社、ムーディーズ社およびフィッチ・レーティングス社のうち最上位の格付けをS&P社の表示方法で表記しています。

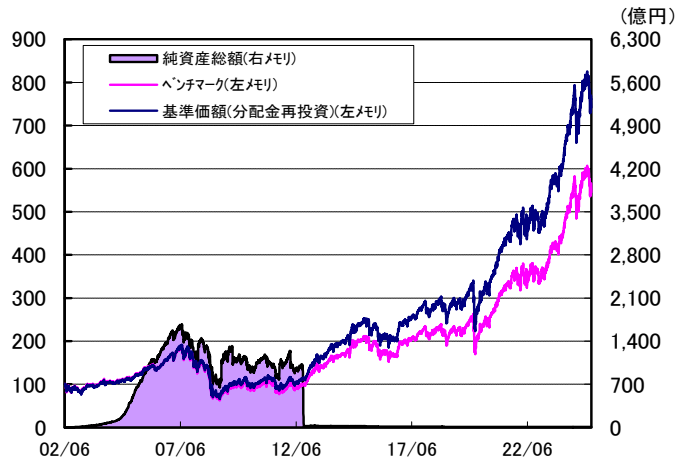
当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用概況等は、当資料作成時点での見解に基づくものです。また予告なく変更されることがあります。

【特別勘定名】世界株式Ⅲ型(MS-KO)  
 【投資信託名】インベスコ MSCIロクサイ・インデックス・ファンド I  
 (適格機関投資家専用)

【投資信託委託会社】  
 インベスコ・アセット・マネジメント  
 株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。  
 当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。  
 ■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。  
 また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。  
 ■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## 運用実績



- \*過去の運用実績は将来の運用成果を保証するものではありません。  
 \*基準価額は税引前分配金再投資の基準価額です。  
 \*基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は純資産総額に対して0.44%(税抜0.40%)です。  
 \*設定日の基準価額、ベンチマークを100として指数化しています。\*ベンチマークはMSCIロクサイ・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。ベンチマークは、簡便法(基準日前日のドル建指数を基準日のドル円TTMレートで評価する方法)で算出しています。  
 \*当ファンドのベンチマークは設定日から2023年10月5日までは「MSCIロクサイ・インデックス(円換算ベース)」、2023年10月6日以降は「MSCIロクサイ・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。主な変更点は「配当なし指数」から「配当込み指数」への変更です。本資料のベンチマークは両指数を指数化し、結合したものを掲載しています。

## 純資産総額

純資産総額 7.4 億円

## 資産構成比率

株式	95.44%
先物取引	4.19%
現金等	0.38%

銘柄数	1,172
-----	-------

- \*資産構成比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。  
 \*現金等の比率は、純資産総額から組入有価証券評価額を差し引いて算出していますので一時的にマイナスになることがあります。  
 \*組入銘柄数は、マザーファンドで組み入れている株式銘柄数を示しています。  
 \*株式には、投資信託証券などが含まれます。

## 組入株式上位10銘柄 (マザーファンド)

銘柄名	国名	業種	比率
1 APPLE	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.89%
2 NVIDIA	アメリカ	半導体・半導体製造装置	4.01%
3 MICROSOFT	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.99%
4 AMAZON.COM	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.72%
5 META PLATFORMS-A	アメリカ	メディア・娯楽	1.88%
6 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.35%
7 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.16%
8 TESLA	アメリカ	自動車・自動車部品	1.14%
9 BROADCOM	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.12%
10 BERKSHIRE HATHAWAY-B	アメリカ	金融サービス	1.05%

- \*業種はベンチマークで採用している分類に準じています。  
 \*比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。

本書は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の正確性あるいは完全性は保証されていません。

## 累積リターン

	ファンド*	ベンチマーク	差
1 ヵ月	-3.63%	-3.60%	-0.03%
3 ヵ月	-8.56%	-8.49%	-0.07%
6 ヵ月	2.80%	2.98%	-0.17%
1 年	5.93%	6.33%	-0.40%
3 年	48.95%	46.74%	2.20%
5 年	190.32%	179.92%	10.40%
設定来(月次)	647.50%	447.59%	199.91%
設定来	641.89%	-	-

- \*ファンドの累積リターンは、税引前分配金再投資により算出しています。信託報酬控除後のリターンです。  
 \*ベンチマークの累積リターンは、ファンドの基準価額算出方法と同一基準(基準日前日の各外貨建資産を基準日の各通貨毎のTTMレートで評価する方法)で月次ベースでのみ算出しています。  
 なお、2009年5月1日より日次ベースでの算出に変更しています。

## 組入株式上位5カ国 (マザーファンド)

国名	比率
1 アメリカ	72.31%
2 イギリス	3.87%
3 カナダ	3.10%
4 フランス	2.97%
5 スイス	2.58%

\*比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。

## 組入株式上位5業種 (マザーファンド)

業種	比率
1 情報技術	23.18%
2 金融	16.55%
3 ヘルスケア	10.81%
4 資本財・サービス	9.90%
5 一般消費財・サービス	9.38%

- \*業種はベンチマークで採用している分類に準じています。  
 \*比率はマザーファンドの純資産総額対比で計算しています。

【特別勘定名】世界株式Ⅲ型(UP-G)  
【投資信託名】三菱UFJ 外国株式インデックスファンドVA

【投資信託委託会社】  
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

- 当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
- 当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

## 商品概要

主要投資対象	外国株式インデックスマザーファンド受益証券(外国株式)
運用方針	①主として外国株式インデックスマザーファンドを通じて投資します。 ②MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)をベンチマークとし、ベンチマークと連動する投資成果をめざします。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
設定日	2003年11月28日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月22日(休業日の場合、翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し、年率0.5060%(税込 年率0.46%)

## 基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。  
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。  
・ベンチマークは、設定日前営業日を10,000として指数化しています。

## 騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-3.6%	-8.6%	2.8%	5.9%	49.1%	657.9%
ベンチマーク	-3.7%	-8.5%	2.9%	6.3%	50.4%	710.1%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。  
また、換金時の費用・税金等は考慮していません。  
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。  
・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

## 組入上位10業種

業種	比率
1 ソフトウェア・サービス	9.5%
2 半導体・半導体製造装置	7.8%
3 金融サービス	7.5%
4 資本財	7.2%
5 医薬品・バイオテクノ・ライフ	7.1%
6 テクノロジ・ハードウェア・機器	6.5%
7 メディア・娯楽	6.4%
8 銀行	6.1%
9 一般消費財・サービス流通・小売り	4.9%
10 エネルギー	4.2%

## 組入上位10銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率
1 APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	5.0%
2 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	4.1%
3 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.1%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.8%
5 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	1.9%
6 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.7%
7 TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.2%
8 BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.2%
9 BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	アメリカ	金融サービス	1.1%
10 JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.0%

組入銘柄数: 1,169銘柄

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・業種は、GICS(世界産業分類基準)で分類しています。・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他の財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard ("GICS")は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。